平成27年度事業報告（附属明細含む）

公益財団法人 沖縄県消防協会は沖縄県民の生命、身体及び財産を火災その他の災害から守るため、消防思想の普及啓発、消防団員の士気の高揚、消防の団結力を高め、消防技術の向上を図るための事業を行った。

１　第２４回沖縄県消防操法大会

平成27年10月23日（金）沖縄県との共催で、沖縄県消防学校の屋外訓練場で開催した。

① 天候：雨

② ポンプ車操法：6隊出場

優勝（ニライ消防団）2位（那覇市消防団）3位（名護市消防団）

③ 小型ポンプ操法：11隊出場（女性４隊含む）

男子：優勝（沖縄市消防団）2位（宮古島市消防団）3位（竹富町消防団）

女子：優勝（宜野湾市消防団）2位（石垣市消防団）3位（名護市消防団）

④ 応用訓練：７隊出場

優勝（ニライ消防団）2位（糸満市消防団）3位（伊江村消防団）

２　第３４回全国消防殉職者慰霊祭

平成27年9月10日(木)､東京都の日本消防会館ニッショーホールで開催された。本県からも遺族７名と親富祖副会長、事務局主事が出席した。

３　火災予防広報宣伝

① 防火ポスターコンクールの図案募集及び防火防災に関する作文の募集

県内小中生を対象に各消防本部を通じて募集を図った。

宮古島市「市立久松中学校」、竹富町「町立船浦中学校」から応募があり

2名の防火ポスターを全日本消防人共済会会長の秋本敏文様へ提出した。

「防火防災に関する」作文の募集を応募したが、応募者なしでした。

② 火災予防運動用のぼり旗を130枚作成し、30消防団へ配布した。

③ 月刊誌「日本消防」を消防局・消防本部・消防団へ頒布した。

④ 火災予防ポスター等を消防関係部署へ配布した。

４　表彰

沖縄県消防協会表彰

① 定例表彰

勤続章74名（内訳：消防職員35名、消防団員39名）を出初の式で表彰した。

②　特別表彰（内助の功）5名　消防団員の夫人を出初の式で表彰した。

（内訳：名護市消防団、ニライ消防団、那覇市消防団、宮古島市消防団、石垣市消防団）

日本消防協会定例表彰

日本消防協会表彰基準に基づき該当消防団・消防職団員を上申した。

・表彰審査会　平成27年8月31日（月）特別功労章上申該当者はいませんでした。

功績章３名

うるま市消防本部（照屋賢正）中城北中城消防本部（比嘉信博）

宜野湾市消防団（濱元朝晴）

精績章９名

うるま市消防本部（仲村茂夫、志多伯守）ニライ消防本部（知花賢伊、沢岻寛）

浦添市消防本部（嘉手苅清三、島袋勉、銘苅敏雄）中城北中城消防本部（比嘉貞則）

宜野湾市消防団（金城由紀美）

勤続章３０名

那覇市消防団の諸喜田智以下30名（消防職員14名、団員16名）

5　消防力強化促進

①　第21回全国女性消防団員活性化佐賀大会

平成27年10月29日（木）佐賀県「佐賀市文化会館」で開催された。沖縄県から、那覇市消防団1名、会長、副会長2名、事務局長が参加した。

②　第22回全国女性消防操法大会

平成27年10月15日（木）神奈川県横浜市消防訓練センターで開催された。沖縄県代表として、うるま市消防団を派遣した。惜しくも入賞できませんでした。

6　教養訓練等

①　消防団員指導員研修

平成27年11月25日～11月27日まで、消防団員の防災技術の向上を図るため、日本消防協会の研修実施要綱及び沖縄県消防学校の共済実施要領に基づき沖縄県消防学校で研修を実施。団員10名が参加した。

②　日本消防協会主催の各研修会への参加者に対し助成を行った。

・消防団幹部特別研修（団長）うるま市消防団長　兼城正光

・消防団幹部候補中央特別研修（女2名）浦添市消防団　仲村美香

宜野湾市市消防団　永山夏希

③　日本消防協会の計画に基づき、外国の消防事情視察を行い消防事情の向上・発展を資するために「消防団長等幹部海外消防事情調査」「第29回中国消防視察」の参加依頼をしましたが、参加者はいませんでした。

④　消防団員等健康セミナーを開催。平成 27 年 12 月 14 日（月）沖縄県消防学校 2 階大教室にて、100 名余の参加でした。講師：浦川巳桔子

7　各種交付事業

①　消防車両交付事業

平成 27 年 9 月 28 日（月）久米島町消防団へ防災活動車（軽バン型）1 台が交付決定された。平成 27 年 12 月 14 日（月）納車された。

②　女性消防団員制服交付事業

平成 27 年 7 月、12 月の 2 回にわたり交付された。浦添市消防団（2 着）
金武地区消防団（1 着）、名護市消防団（3 着）、石垣市消防団（2 着）、
国頭地区行政事務組合消防団（2 着）、粟国村消防団（2 着）合計 12 着でした。

③　健康器具、体力錬成器具等の福祉増進交付事業

消防団員の公務災害の発生防止のため、健康器具等を交付し、団員の体力向上を図った。本協会の 7 地区支会へ、各地区支会から要望された器具を随時交付した。交付金額は合計５７６，１２０円でした。

健康器具の主な内訳は、体重体組成計、デジタル自動血圧計、移動簡易タンカ、テント、拡声器セット、止血パッド救急セット、オムロン血圧計、ぶら下がり健康器等です。

9　その他事業

①　福祉共済等への加入促進をはかるため説明会を開催した。
平成 28 年 2 月 12 日（金）沖縄県消防学校の 1 階会議室にて

②　市町村消防出初の式等に参加・出席して祝辞を呈し、消防職団員の士気の高揚と団結の強化を図った。

③　日本消防協会の月刊誌「日本消防」への寄稿を実施した。
寄稿者　平成 27 年 11 月号　　豊見城市消防団長（赤嶺勲）
寄稿者　平成 28 年 1 月号　　糸満市消防団長（新垣幸生）
寄稿者　平成 28 年 2 月号　　沖縄県消防協会事務局

④　ラジオ番組「おはようニッポン全国消防団」へ出演した。
平成 27 年 4 月 26 日（日）うるま市消防団（高良亮）
平成 28 年 2 月 28 日（日）那覇市消防団（与儀清太）

⑤　「消防団の歴史」に関する沖縄テレビ出演
平成 27 年 7 月 8 日（水）沖縄県消防協会会長（松田進）

10　各種会議

県内にて

①　三役会議（第１回理事会事前会議）	平成 27 年 5 月 13 日（水）
②　第１回理事会	平成 27 年 5 月 26 日（火）
③　三役会議（定時評議員会の事前会議）	平成 27 年 6 月 16 日（火）
④　定時評議員会	平成 27 年 6 月 22 日（月）
⑤　三役会議（消防車両交付先選定審議）	平成 27 年 7 月 13 日（月）
⑥　三役会議（日本消防協会定例表彰上申者審議）	平成 27 年 8 月 31 日（月）
⑦　三役会議（幹部特別研修生等派遣者審議）	平成 27 年 10 月 19 日（月）
⑧　三役会議（消防団員等健康セミナー事前会議）	平成 27 年 12 月 9 日（木）
⑨　三役会議（第２回理事会事前会議）	平成 28 年 1 月 11 日（月）
⑩　第２回理事会	平成 28 年 1 月 14 日（木）
⑪　第２回評議員会	平成 28 年 1 月 28 日（木）
⑫　三役会議（第３回理事会事前会議）	平成 28 年 3 月 14 日（月）
⑬　第３回理事会	平成 28 年 3 月 18 日（金）

九州地区にて

①　九州ブロック定例協会長会議（福岡県）	平成 27 年 7 月 2 日（木）
②　九州ブロック実務担当者会議（宮崎県）	平成 27 年 7 月 9 日（木）

東京都にて

①　日本消防協会定時評議員会、代議員会	平成 27 年 6 月 19 日（水）
②　都道府県消防協会事務局長会議、事務長会議	平成 28 年 3 月 1 日（火）
③　日本消防協会評議員会、代議員会	平成 28 年 3 月 8 日（火）

11　法人管理

①　理事会

平成 27 年 5 月 26 日（火）沖縄県消防学校にて

平成 28 年 1 月 14 日（木）沖縄県消防学校にて

平成 28 年 3 月 18 日（金）沖縄県消防学校にて

②　評議員会

平成 27 年 6 月 22 日（月）沖縄県消防学校にて

平成 28 年 1 月 28 日（木）沖縄県消防学校にて

③　法人管理業務

公益財団法人沖縄県消防協会の運営に関して、沖縄県より指導を受けながら必要な管理業務を行った。